

CMV 再活性化時ウィルス量と移植成績に関する研究：

1. 研究の対象

1996年4月～2020年3月に獨協医科大学病院および東京大学医学部附属病院において以下の疾患に対して初回同種造血幹細胞移植を行った16歳以上の方。

対象疾患：急性骨髄性白血病、骨髄異形成症候群、慢性骨髄性白血病、急性リンパ性白血病

2. 研究目的・方法

獨協医科大学病院および東京大学医学部附属病院における電子カルテよりデータを収集して、サイトメガロウィルスの再活性化時のウィルス量が造血幹細胞移植成績に与える影響を検討します。患者さんの臨床情報、移植方法及び治療成績について、ドナー情報を加えて解析を行います。研究期間はこの研究の実施許可日から2021年3月31日までの予定です。

3. 研究に用いる情報の種類

下記の情報を調査します。

収集項目：移植日、移植時年齢、性別、疾患名、病期、染色体異常、移植情報、ドナー情報、生着日、CMV抗原検査結果、CMV感染症の有無、その部位、CMVに対する治療の有無、その内容、併存感染症、急性GVHDの有無、再発の有無、生存の有無、死因、最終確認日

4. 外部への情報の提供

本研究で利用する情報は個人を特定できる情報（氏名、住所、電話番号など）は、個人と全く関わりのない符号や番号をつけて匿名化した状態で、保存されています。研究責任者が責任を持って、保管、管理します。データを第三者に提供することはありません。

5. 研究組織

研究代表者：

獨協医科大学病院 血液・腫瘍内科 瀬尾 幸子

研究責任者：

獨協医科大学病院 血液・腫瘍内科 瀬尾 幸子

TEL：0282-87-2148

E-mail：sseo@dokkyomed.ac.jp

研究分担者：

三谷 絹子	獨協医科大学病院	血液・腫瘍内科
高橋 涉	獨協医科大学病院	血液・腫瘍内科
市川 幹	獨協医科大学病院	血液・腫瘍内科
佐々木 光	獨協医科大学病院	血液・腫瘍内科
中村 由香	獨協医科大学病院	血液・腫瘍内科
仲村 祐子	獨協医科大学病院	血液・腫瘍内科
半田 智幸	獨協医科大学病院	血液・腫瘍内科
新井 ほのか	獨協医科大学病院	血液・腫瘍内科
中村 文美	獨協医科大学病院	血液・腫瘍内科

共同研究機関

黒川 峰夫 東京大学医学部附属病院 血液・腫瘍内科

波江野 洋 東京大学大学院新領域創成科学研究科

メディカル数理モデリング講座

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。お申し出の期間は2021年3月31日までです。研究参加拒否の申出が、既に解析を開始又は結果公表等の後となり、当該措置を講じることが困難な場合には、状況を十分にご説明させていただきます。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

獨協医科大学病院 血液・腫瘍内科 瀬尾 幸子

〒321-0293 栃木県下都賀郡壬生町北小林 880

TEL：0282-87-2148

E-mail : sseo@dokkyomed.ac.jp